

つなぐ

第 29 号

2023年5月1日発行
鳥取県 境港市議会

令和 4 年度補正予算・令和5 年度当初予算 P 2
令和 5 年 3 月定例会(議決結果) P 4
一般質問 P 6
経済厚生委員会行政視察・境港市障がい者団体との懇談会... P 19

境港を走る鬼太郎列車 © 水木アロ



<https://www.city.sakaiminato.lg.jp/>

境港市議会

検索



令和5年3月定例会（令和4年度補正予算・令和5年度当初予算・議決結果）

境港市議会では、2月24日から28日間の会期で3月定例会が開かれました。「令和4年度境港市一般会計補正予算」、「令和5年度境港市一般会計当初予算」など予算12議案、「境港市会計年度任用職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例制定について」など条例10議案、および「人権擁護委員候補者の推薦について」の人事3議案が上程されました。審議、採決の結果、議案はすべて原案のとおり可決されました。

また、提出された『「安保関連3文書」閣議決定の撤回』、『敵基地攻撃能力』の保有や防衛費2倍化に反対する意見書の提出を求める請願は不採択、「子どものために保育士配置基準の引き上げによる保育士増員を求める意見書の提出を求める陳情」など陳情6件のうち4件は採択、2件は不採択となりました。

議決結果はP4、P5に掲載しています。また市議会ホームページでもご覧いただけます。

このたび可決した令和4年度補正予算と令和5年度当初予算から主な事業をP2、P3で紹介します。



旧さかいポートサウナ 施設利活用事業

令和4年6月に廃止した旧さかいポートサウナ施設の利活用について、事業者選定に向け、不動産鑑定委託料を補正計上する

52万円



こどもの安心・安全対策支援事業

子どもの安全対策として、送迎用バスの置き去り防止装置を導入する市内の認定こども園に補助金を交付する

18万円



出産・子育て応援事業

妊娠期から出産・子育てまで一貫した伴走型支援の充実とともに、出産応援ギフト・子育て応援ギフトとして、それぞれ現金5万円を支給する

1,132万円



高齢者補聴器購入費助成事業

聴力機能低下のある高齢者に対して、補聴器購入前の相談から切れ目のない支援のしくみを構築した上で補聴器購入費の2分の1（上限3万円）を助成する

60万円



© 水木プロ

水木しげる記念館再整備事業

水木しげる記念館の再整備（建て替え）にあたって、展示設計と工事を実施し、DBO 共同事業体と連携しながら、令和6年春のリニューアルオープンをめざす

8億1,540万円



境港ブルーカーボン調査研究事業

地球温暖化対策として中海や美保湾に海草や海藻などの藻場を形成して、大気中のCO₂を吸収するための調査研究をする

120万円



脱炭素先行地域づくり事業補助金

給食センターに太陽光発電設備を設置するなど、夢みなと周辺エリアと公共施設群の電力エネルギーの見える化をめざす

2,772万円



竜ヶ山エリア屋根付き広場整備事業

平成28年に策定した「美保飛行場周辺まちづくり基本計画」にもとづき、竜ヶ山公園周辺エリアにスポーツやイベント、災害時などに使える屋根付き広場などを整備するための測量設計業務を実施する

6,138万円



住宅セーフティネット支援事業

住宅確保要配慮者のうち、子育て世帯の家賃や家賃債務保証料にかかる負担を軽減するため、セーフティネット専用賃貸住宅を所有する大家や家賃保証債務会社に対して、補助金を交付する

162万円



移住希望者お試し滞在支援事業補助金

鳥取県外から本市に移住を希望する人に対して、市内の住居探しや生活環境の調査に要する宿泊費の一部を補助する

27万円

委員会での質疑・意見

本会議に上程された主な議案や請願・陳情は、会期中に開催される各委員会に付託され審議されます。委員会には、常任委員会（予算委員会、総務民教委員会、経済厚生委員会）と、議会運営委員会および4つの特別委員会があり、今回は、常任委員会での審議内容の一部を紹介いたします。

■予算委員会

「小・中学校 ICT 教育推進事業」について
 この事業は、大型液晶ディスプレイ、タブレット端末などによる視聴覚効果を活用した分かりやすい授業構築に向け、ICT 教育を推進し、また貸出用モバイルルーターの整備を行うもので、委員からは、市内の小中学校全体で情報共有しながら、さまざまな課題を解決し取り組んでほしいと意見がありました。

「庁内事務デジタル化事業」について
 この事業は、行政手続きオンライン化などの市民サービス向上のため、庁内ネットワーク・システム環境の性能・利便性向上と文書をデジタル化しデータ管理のための文書管理・電子決済システムなどの導入を行うもので、委員からは、庁内事務のデジタル化にともない、これまでの永久保存文書のデジタル化の検討も含め、公文書の適切な管理を行うよう意見がありました。

■総務民教委員会

「バイオマス発電所の稼働に伴って地域住民の生活に支障が出ないように（陳情）」について
 これは、本市で2カ所目となるバイオマス発電所の工事が、昭和町で始まるにあたって、稼働開始以降に市民生活に支障をきたさないよう本市にも努力を求めるもので、委員からは、近隣住民の不安払拭、自治会からの心配なので市として対応されたいなどの意見がありました。

■経済厚生委員会

「境港市民バスの運行に関する条例の一部を改正する条例制定について」
 この議案は、はまる一歩バスの3ヶ月定期券について、有効期間の開始日を希望する日に設定できるよう、条例の一部改正を行うもので、委員からは、定期券の発行手続きの方法に関する質疑がありました。

賛成：○ 反対：× 継続審査：△ （注）賛否状況は全て案件に対する各議員の賛否状況を記載しています。

賛 否 状 況														
自由未来							きょうどう					境港市議会公明党議員団		無所属
永井章	荒井秀行	景山憲	加藤文治	吉井巧	松本晶彦	伊藤康弘	米村二三	岡空研二	森岡俊夫	平松謙治	柊康弘	田口俊介	足田法行	安田共子
○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○
×	議長	○	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	○
○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○
×	議長	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○
×	議長	○	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	○

令和5年3月定例会 議決結果一覧表【全会一致で議決したもの】

区分	番号	案 件 名	議決結果
市長提出議案	人事	第1号 人権擁護委員候補者の推薦について	推薦に同意
		第2号 人権擁護委員候補者の推薦について	推薦に同意
		第3号 人権擁護委員候補者の推薦について	推薦に同意
	予算	第4号 令和4年度境港市一般会計補正予算（第8号）	原案可決
		第5号 令和4年度境港市国民健康保険費特別会計補正予算（第2号）	原案可決
		第6号 令和4年度境港市下水道事業費特別会計補正予算（第4号）	原案可決
		第7号 令和4年度境港市介護保険費特別会計補正予算（第2号）	原案可決
		第8号 令和4年度境港市市場事業費特別会計補正予算（第1号）	原案可決
		第9号 令和5年度境港市一般会計予算	原案可決
		第10号 令和5年度境港市国民健康保険費特別会計予算	原案可決
		第11号 令和5年度境港市駐車場費特別会計予算	原案可決
		第12号 令和5年度境港市介護保険費特別会計予算	原案可決
		第13号 令和5年度境港市市場事業費特別会計予算	原案可決
		第14号 令和5年度境港市後期高齢者医療費特別会計予算	原案可決
		第15号 令和5年度境港市公共下水道事業会計予算	原案可決
	条例	第16号 境港市会計年度任用職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
		第17号 境港市個人情報の保護に関する法律施行条例制定について	原案可決
		第18号 個人情報の保護に関する法律の一部改正に伴う関係条例の整備に関する条例制定について	原案可決
		第19号 境港市暴力団排除条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
		第20号 督促手数料廃止に伴う関係条例の整備に関する条例制定について	原案可決
		第21号 境港市国民健康保険条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
		第22号 境港市国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
		第23号 境港市民バスの運行に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
		第24号 境港市営住宅条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
		第25号 組織の改編に伴う関係条例の整理に関する条例制定について	原案可決
委員会提出議案	第1号 学校給食の無償化を国に求める意見書の提出について	原案可決	
	第2号 子どものために保育士配置基準の引上げによる保育士増員を求める意見書の提出について	原案可決	
	第3号 境港市議会の個人情報の保護に関する条例制定について	原案可決	
陳 情	第1号 子どものために保育士配置基準の引き上げによる保育士増員を求める意見書の提出を求める陳情	採択 意見書提出	
	第3号 バイオマス発電所の稼働に伴って地域住民の生活に支障が出ないように（陳情）	採択 市長送付	
	第6号 国による学校給食無償化を求める陳情	採択 意見書提出	

令和5年3月定例会 議決結果一覧表【賛否の分かれたもの】

区分	番号	案 件 名	議決結果
議員提出議案	第1号	政府に食料自給率の向上、持続可能な農業経営と農村を守ることを求める意見書の提出について	原案可決
請 願	第1号	「安保関連3文書」閣議決定の撤回、「敵基地攻撃能力」の保有や防衛費2倍化に反対する意見書の提出を求める請願	不採択
陳 情	第2号	政府に食料自給率の向上、持続可能な農業経営と農村を守ることを求める陳情	採 択 意見書提出
	第4号	自衛隊機の境港市上空での飛行訓練中止について（陳情）	不採択
	第5号	安保関連3文書の閣議決定に抗議し、大軍拡・大増税の中止、暮らしと福祉に予算をまわすよう求める「意見書」の採択を求める陳情	不採択

市政を問う

議員12人が一般質問を行いました。

【一口メモ】

一般質問には、所属する会派を代表して行う「代表質問」（境港市議会では3人以上の会派のみ）と、議員個人の立場・観点で行う「各個質問」があります。

議会だよりの質問ページは、質問を行った1議員については最大1ページとしていますが、上記の「代表質問」と「各個質問」では性質や質問時間が異なるため、「代表質問」を行う場合は会派内でページ配分をしています。

各議員は掲載した以外にも質問をしていますが、議会だよりでは、スペースの都合上、議員本人が質問と答弁を要約しています。

ページ	質問事項		質問議員
7・8	代表質問	①公共施設のあり方について ②地場産業の振興策について ③国防について	加藤 文治
8	関連質問	①荒廃農地対策について	永井 章
9	関連質問	①インバウンド事業について ②人口減少問題について	伊藤 康弘
10	関連質問	①はまる一歩バスのあり方について ②移動販売やチャレンジショップなどに対する支援について	松本 晶彦
11	関連質問	①太陽光発電設備の公共施設への設置可能性検討結果について ②移住・定住施策の取組の一層の充実について ③災害時の応援協定について	景山 憲
12	代表質問	①「地域を担う人を育むまちづくり」について ②「自然と共に安全で住みよいまちづくり」について	平松 謙治
13	関連質問	①ふるさと納税の実績拡大について ②企業誘致対策としての工業用地確保について	米村 一三
14	各個質問	①原子力防災について ②文化観光創造拠点を水木しげる記念館から境港市全体へ広げる取り組みについて	安田 共子
15	各個質問	①アフター・ウィズコロナ時代の介護の課題について ②ごみの減量化について ③障がい者支援の充実について	足田 法行
16	各個質問	①随意契約について ②公共交通について	吉井 巧
17	各個質問	①行政へのリハビリテーション専門職の配置について ②幅広い市民の政治参加について	田口 俊介
18	各個質問	①本市が有する「3つの港」について ②「子育てするなら境港は本当か？」について	森岡 俊夫

議事録は議会事務局やホームページで閲覧できます。

施設カルテ情報整備の進捗はいかに



会派 自由未来
加藤 文治 議員

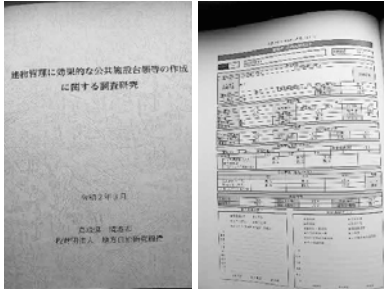
市長 保全マネジメントシステムにもデータ入力済

【加藤】本市では令和2年3月に、公共施設にかかる老朽化対策の適正管理、上下水道の広域化の公営企業経営改革など、行政経営基盤の強化を目的に、施設カルテの情報整備を進めている。建築物に関して、情報整理が不十分。建て替えや改修を進めるにあたり、カルテを整備し、状況把握ができていないと、補助金を受けることが困難と聞いている。整備の進捗状況は。

【市長】令和元年度に完了し、建物施設の適正な維持管理と各施設の個別施設計画策定時における基礎データとして有効活用している。

【加藤】現在、施設カルテで整理できているのは、一部だけである。ランクを決めて整理をしておく必要があると思うが。

【総務部長】現況、個別施設計画を小中学校など57施設で策定しており、今後、各担当部署で協議・調整を重ね、将来的な計画を考えていく体制をとりたい。



2千万円の公金を活用してできた調査研究
(境港市 公共施設カルテ)

みどりの食料システム戦略の活用は

市長 現状、活用することはできない

【加藤】本市の中心部には、広大な耕作放棄地があり、セイタカアワダチソウと柳の木が群生している。このような利用されていない土地をいかに活用していくかが、将来の子どもたちにツケを回さないことにつながる。



農薬を使わず栽培している伯州綿畑

【市長】伯州綿の栽培面積を増やす計画がないので、活用することはできない。

【加藤】枝木を使ったタンブラーもでき、酵母でビールも作れる。耕作面積を増やすことを考えれば良いと思うが。

【産業部長】今後、耕作面積を増やす計画ができれば、該当するので、その時は検討する。

農林水産省において、みどりの食料システム戦略という施策を打ち出しているが、伯州綿栽培でもこの施策が活用できる。耕作放棄地の活用はブルーカーボン事業とも密接にからむ。みどりの食料システム戦略への対応を本市としての取り組みは。

ふんちゅん

琿春市との友好都市提携記念行事は

市長

友好関係を継続・発展させたいと思う



友好都市提携1周年を記念して、
琿春市より贈呈された石獅子

【加藤】ロシアのウクライナ侵攻が始まり1年が経過したが、いまだ戦火は収まっていない。台湾有事は日本有事とされている。中国には国防動員法だけでなく、国家情報法があり、中国の国民や組織は、中国政府の情報活動に協力する義務があるとされている。拒否すれば罰せられる。つまりこの法律が本国で発令されると、日本にある中国企業はもちろん、日本企業で働いている在日中国人も

スパイ活動をしなければならなくなる。本年は中国・琿春市との友好都市提携30周年となり、10月には琿春市代表団を迎え記念行事を開催する予定。いつ有事が起るかわからない状況の中で、実施するのかが。

【市長】日中関係においては、昨年、国交正常化50周年を迎え、両国で記念行事が開催されており、琿春市代表団との記念行事を開催することも問題はないと考えている。

荒廃地の多目的有効利用計画は

市長

造成費排水対策を考慮して調査検討している



雑木林と化した荒廃農地

【永井】耕作放棄地対策として、多目的有効利用などの計画はあるか。

【市長】工業用地や



会派 自由未来
永井 章 議員

太陽光発電設備の設置など、農地以外の多目的利用の可能性について、造成費、排水対策も考慮して検討している。また、民間事業者の意見も参考に、脱炭素化対策も含めた有効活用策について調査研究している。

【永井】余子地区の農地耕作条件改善事業は終了したが、作付けされていない部分の状況についてうかがう。

【市長】平成30年か

令和3年の間に余子地区で整備した農地は3.9haで、そのうち2.6haは希望する農家へ配分している。一部作付けされていない農地もあるが、今後作付けされる予定。

また、耕作を希望する農家がない農地1.3haは、一部に小石が混ざっていることや排水不良のため、貸し出しができておらず、現在、県と改善策を検討している。

鳥取うみなみロード 今後の展望は？

市長

県や民間事業者と引き続き
連携していく



コグステーション
(レンタサイクル拠点施設)
本市は夢みなとタワーが拠点

〔伊藤〕鳥取県を東西に横断するルートである「鳥取うみなみロード」を基軸としたナショナルサイ



会派 自由未来
伊藤 康弘 議員

フルルートの指定をめぐすことに関連し、本市でも、路面表示設置工事を予定しているが、その他の取り組みや今後の展望は。

〔市長〕鳥取県サイクルツーリズム推進・連携会議内に「走行環境整備」と「受入環境向上」の2つのタスクフォースを設置し、ハード・ソフトの両面から整備を進めているところである。走行環境整

備に関しては、道路上に矢羽根型の路面標示や経路案内、注意喚起をうながす看板などの設置を令和5年度中の完成をめざしている。また、受入環境向上に関しては、本市でもすでにサイクリストが休憩、宿泊など可能な協力店がある。引き続き、鳥取県や民間事業者とも連携し、協力いただける市内店舗を増やしていきたい。

今後本市独自の 奨学金返還事業は？

市長

現時点では考えていない

〔伊藤〕現在、鳥取県の施策である鳥取県未来人材育成奨学金支援助成金事業の取り組みがあるが、対象業種に限られている。対象業種以外で就職された奨学金貸与者向けの支援策として、本市独自の奨学金返還支援事業



鳥取県未来人材育成奨学金支援助成金事業
(鳥取県ホームページより)

〔市長〕現在、奨学金返還支援制度を設けている県内自治体のうち、就業先の業種を限定しない奨学金返還制度を設けている自治体は、江府町など三町村である。また、鳥取県未来人材育成奨学金支援助成金について

は、製造業や農林水産業など本市に多く所在している業種も含まれており、本市在住の方も利用されている。現時点では、本市独自の支援制度を創設する考えはないが、引き続き県の支援制度の周知をほかり、利用促進に取り組むたいと考えている。

大雪の際の バス一部運休について

市長

今後の除雪体制を
改めて検討する



公道を除雪する車両

〔松本〕 1月24日からの大雪の影響で、はまるーぷバスの運休があったが、昼夜を問わず除雪作業を



会派 自由未来
松本 晶彦 議員

〔松本〕 1月24日からの大雪の影響で、はまるーぷバスの運休があったが、昼夜を問わず除雪作業を
継続、対応、いち早く運行を再開できたものと承知している。渡町と外江町の一部では運行ができない状況が続いた。今後も大雪が降った場合、同じように一部運休となると考えられるが、これを改善する施策はあるのか。

〔市長〕 はまるーぷバスは、市民生活を支える身近な交通手段であり、積雪時には、優先的に除雪を行い、通常運行を維持するための対策を講じているが、一部狭隘な道路では、運行に支障が出たため、迂回運行を行うこととなった。今後の除雪体制は改めて検討する。
〔建設部長〕 部分的な場所でも地域住民の協力を得られるところから狭隘道路の解消を進めていく。

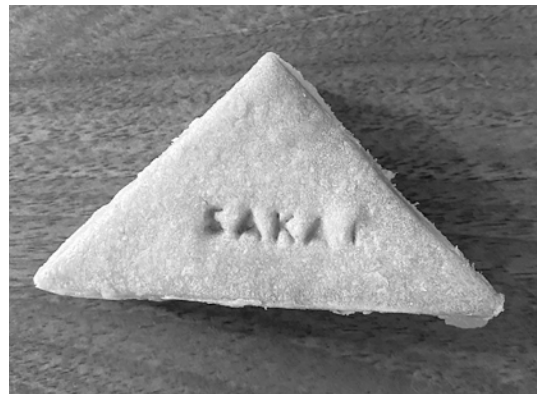
チャレンジショップへ 支援はないか

市長

企画・運営する意向があれば
支援する

〔松本〕 境高校2年生が考案した地元産のサツマイモを原料として、郷土料理「いただき」をイメージした「いただきクッキー」を市内の公民館で販売され、好評だったようだ。販売窓口を、地域で買い物難民や買い物弱者

〔市長〕 境高校2年生が考案した地元産のサツマイモを原料として、郷土料理「いただき」をイメージした「いただきクッキー」を市内の公民館で販売され、好評だったようだ。販売窓口を、地域で買い物難民や買い物弱者



境高生が発案した「いただきクッキー」

〔松本〕 境高校2年生が考案した地元産のサツマイモを原料として、郷土料理「いただき」をイメージした「いただきクッキー」を市内の公民館で販売され、好評だったようだ。販売窓口を、地域で買い物難民や買い物弱者

各公民館への 太陽光発電設備設置を



会派 自由未来
景山 憲 議員

市長

公民館へ太陽光発電設備設置は
考えていない

【景山】再生可能エネルギーの利用促進の観点から、公共施設への太陽光発電設備の設置促進をはかることが必要と思う。とりわけ災害時、避難場所として一番先になる市内各公民館へ設置すべきではないか、見解をうかがう。

【市長】現在、公民館などの非常用電源として位置づけている、リースによる非常用発電機の方が有効である。現時点では、公民館への太陽光発電設備設置は考えていない。

移住・定住者に向け 就労先の確保を

市長

地元企業への支援と
企業誘致活動に取り組む

【景山】若者世代に向けた移住・定住事業にいつそう取り組むべき。

まずは、就労先の確保、生活する上での収入の確保が必要であり、地元企業との連携強化、新たな企業誘致による就労先の確保・人材確保施策の展開を期待する。見解は。

【市長】本市の特性や進出企業への支援制度のPRなど、企業誘致に引き続き取り組む。市内高校生の地元企業への就職・定着をはかることが重要と考える。



I・J・U-ターン
鳥取県で働こう

災害時応援協定の 実効性を高めて

市長

今後も必要に応じて
適宜見直す

名称	締結相手	締結日	内容
1 災害時の相互応援に関する協定	鳥取県及び県内全市町村	平成 8 年 3 月 29 日	相互応援
2 災害時における境港市と境港市内郵便局の協力に関する協定	境港市・境港市内郵便局	平成 28 年 7 月 5 日	相互協力の
3 災害時における防災対策業務に関する基本協定	境港市・境港市建設業協議会	平成 14 年 3 月 25 日	災害復旧
4 災害時における災害復旧の取組等に関する協定	鳥取県、県内全市町村・社団法人日本自動車連盟 中国本部鳥取支部(JAF)	平成 17 年 6 月 13 日	車両搬送
5 境港市災害対応型自動販売機設置運用に関する協定書	境港市、フカ、コーラウエスト (株)	平成 17 年 8 月 24 日	災害対応型自動販売機設置運用に関する協定書

現在の災害時応援協定 (78 協定) 状況

【景山】災害から早期に復旧することをめざして、災害廃棄物処理、物資の供給に関する協定などこれまで78の協定が締結されている。協定の実効性を高めること、締結からの時間の経過から適宜の点検・見直しが必要と思うが、見解は。

【市長】協定は適宜見直しをしてきた。民間事業者との間の物資供給協定による物品の的確な確保など、必要に応じて見直したい。

子どもたちの思いを形に！

市長 良いアイデアが実になるように支援したい



会派 ぎょうどう
平松 謙治 議員



「一中校区未来図トーク」
中学生と地域の方々などが一堂に
写真提供：市教育委員会

【平松】境港への愛着を育むため、地域と学校の連携が重要。コミュニティ・スクールの活動や今後の展望は。

【教育長】令和3年度より市内全中学校区でスタート。「地域とともにある学校づくり」をめざし、目標などを共有し、学校運営協議会で議論を行っている。本年度は、2つの中学校区で、生徒や教職員、地域の方々と、地域の未来図などについて話し合う会を

行った。今後は小中学生が当事者として、地域の人達と語り合いながら未来を描いてもらいたい。

【平松】子どもたちの思いを具体的な活動につなげてもらいたい。

【市長】例として市内の高校では、地域資源を活かしたSDGsの取り組みや、妖怪を活かした園児への読み聞かせなど行った。そういったアイデアが実になるよう、支援をしたい。

マリナーの新防波堤を釣り場に

市長

釣り場としての整備は考えていない

【平松】公共マリナー拡張による新防波堤を、釣り場として整備できないか。

【市長】境港管理組合が管轄しているが、入出港する船舶の航行に支障が懸念され、釣り場としての整備は考えていないとの見解である。一方で、夢みなと緑

地南側では、仮設の釣り場設置による実証実験や護岸を一部改良して釣り場とするなど釣り振興の検討を行っている。

【平松】新防波堤の釣り場利用については、軽微な改善で船舶の航行に支障が出ないように、できると思う。境港管理組

合では、パラペット護岸の一部を撤去しているが、今後の公園周辺の釣り場環境整備の方向性は。

【建設部長】具体的な整備方法は、聞いていない。夢みなと公園周辺の賑わいづくりの中で、ニーズ調査を行い検討される。



釣り場としての整備が期待される
夢みなと公園南側

ふるさと納税の実績拡大をめざして

市長

新視点で本市の魅力・情報発信強化をはかる

昨年度のふるさと納税用返礼品カタログ



【米村】総務省が発したデータによると、令和3年度の本市のふるさと納税は



会派 ぎょうどう 米村 一三 議員

鳥取県内で8番目の実績であった。本市より人口の少ない北栄町・大山町・江府町の寄附額は本市より多額の実績であった。特に江府町は急激に寄附額が拡大し、注目を浴びている。県内のこれらの自治体に学ぶことがあると考えるが。

ふるさと納税の寄附を多く集めている。鳥取県の調査では、増加要因は各自治体の特産品の人気上昇したとの分析だ。本市では次年度より、多くの自治体で「ふるさと納税」サイトの運用実績のある会社に委託し、県外事業者の新たな視点で新規事業者の開拓や、新たな返礼品の掘り起こしを組み合わせ、実績増加と本市の魅力・情報発信の強化をはかる。

企業誘致に提供できる用地の現状は

市長

竹内工業団地他で7か所の情報提供が可能だ

【米村】企業誘致を進めるには、進出企業に提供できる用地が必要だ。鳥取県企業局が管理する境港外港竹内工業団地の未利用区画は、最大面積の区画が2.8haの区画、0.3haの区画、0.5ha区画2か所の4区画があるのみだ。本市には昭和町など、その他の地域



分譲中の区画も残り少なくなった境港外港竹内工業団地の風景

を含めて誘致企業に提供できる土地は市内に何か所あり、面積はどの程度あると把握しているのか。また、近年の誘致企業状況と、進出された地域の報告を求めらる。

【市長】進出の相談があった際に紹介できる用地は、竹内団地・昭和町・西工業団地の3地域で7か所、面積で6.3haとなっている。企業誘致の状況は、進出にあたって本市が支援した企業は4社であり、地域は3社が竹内団地、1社が昭和町となっている。他にもドラッグストアなどの何社かがある。

市内企業の原子力災害時の備えは？

防災監

支援しているが計画策定が進んでいない



無所属（日本共産党）
安田 共子 議員

【安田】市内企業の事業継続計画、特に原子力災害時の備えはどのようになっているか。



妊婦、授乳婦、乳幼児を含む
未成年者は安定ヨウ素剤の服用を
優先すべき対象

【市長】鳥取県が商工会議所と連携し、計画策定の普及、啓発、策定支援を行っている。
【防災監】県内の事業継続計画策定事業者数は23、890社中390社、策定が進んでいないと認識している。県作成の原子力災害時の事業継続方法についての資料には、屋内退避の段階の記載がない。鳥取県と見直し、企業にはたらきかけなければならぬと

感じている。
【安田】安定ヨウ素剤について、妊産婦・乳幼児や家族などが事前配布を受ければ、災害時でも不安なく服用の判断ができるが、いろいろと案内をしても申請が少ないのはなぜか。健診などで対象者に意見を聞いては。
【防災監】一番は管理や誤飲の問題ではないかと考えている。対象の方の意見は聞いてみたい。

水木しげるロードの歴史紹介を

教育長

まちづくりにつながるよう考えたい

【安田】水木しげる先生の戦争体験を通じた平和教育動画の制作にあわせ、さらに、市内の戦争被害についても学んでもらうことが大切。市ホームページでの紹介は、写真や資料もなく不十分では。
【生涯学習課長】掲載可能なもの、提供

いただけるものがあるか調べて載せていきたい。
【安田】観光客にも市民にも親しまれる水木しげるロードとして、山陰鉄道発祥の地、玉栄丸事件、戦災復興後の商店街、そしてロード、という歴史を紹介できるようにしては。
【教育長】玉栄丸事件、山陰鉄道発祥な



玉栄丸慰霊碑
水木しげるロード近くの大正町海岸

どが点で終わらずまちづくりにつながるよう考えたい。
【安田】水木しげる記念館で、市民割があれば市民が行きやすくなると思うが。
【産業部長】今後、記念館を運営する水木プロも「市民に親しまれる記念館に」と強い意向がある。提案を伝えて検討してもらいたい。

本市の介護予防の取り組みは



公明党

足田 法行 議員

市長

職場におけるフレイル予防活動に取り組む

〔足田〕本市の介護予防の取り組みと事業所でのフレイル予防の現状についてうかがう。

〔市長〕本市は、市民向けのフレイルサポーター講演会で、地域で活躍されているフレイルサポーターの事例発表をしている。議員提案の職場でのフレイル予防活動を商工会議所としっかり連携して、できることから取り組みたい。また47都道府県中、男性45位、女性41位の健康寿命を延ばせるよう取り組みたい。

分別袋などによるリサイクル推進は



ごみを分別してリサイクルを

市民生活部長

西部広域の協議を踏まえ可能なのか検討する

〔市民生活部長〕ごみ分別に関して、西部広域で、協議している。協議での意見をふまえながら、議員の提案ができるかどうかを考えなければいけないと思っている。

〔足田〕生ごみや紙ごみをリサイクルするための専用のごみ袋・リサイクル袋を低価額または無料で販売・配布する一方、今までの分別しないごみ袋の値上げをして、リサイクル推進に取り組んでみては。

境中央公園一帯をインクルーシブに

教育長

みんなが集まり、交流できる広場にする

〔教育長〕みなとテラスは、視覚・聴覚障がい者のためのバリアフリーに配慮した施設。市民図書館は、本を読むことが困難な方のためにサピエ図書館導入など多様な利用者への対応をしている。今後、みんなが集まり、交流できる広場として取り組みたい。

〔足田〕境中央公園とみなとテラスや市民図書館とあわせたこの一帯を、障がい者と健常者がふれあいインクルーシブな施設としては。



境中央公園がインクルーシブ公園となる
インクルーシブとは（障がいの有無や性別、性的志向、人種など、多様性の違いを認め合う共生社会のこと）

契約担当部署の設置を

総務部長

本市の規模では、
契約担当部署設置は難しい



契約規則、ガイドラインに沿った
契約の周知徹底を !!



会派 自由未来
吉井 巧 議員

〔吉井〕12月議会で市長は、「観光案内サイン整備事業」の

随意契約について陳謝したが、今後、契約規則に沿った契約手順を再確認するなど、再発防止策の考えは。

〔市長〕地方公共団体が締結する契約は競争入札が原則であり、随意契約は契約方式の例外であることを職員に十分認識させるため、地方自治法施行令と契約規則に規定する随意契約の標準的な解釈や指針、手続きなどをまとめたガイドラインを作成し、職員に

周知徹底していく。〔吉井〕鳥取市、米子市には、契約担当課がある。契約の一元化を行うことで職員の負担軽減にもつながると思うが、本市として契約担当部署を作る考えは。〔総務部長〕規模の大きな自治体では、契約専門の課があることは承知している。本市の規模では、単独で契約担当部署を置くことは難しい。少ない職員数だが、工夫し、できるか考えてみる。

はまるーぷバス キャッシュレス化を

市長

キャッシュレス機器が
高額のため考えてない

〔吉井〕はまるーぷバスの車両更新の時期を前に、昨年3月に質問した、利用状況把握の「乗降カウンター」や「キャッシュレス決済」など機器の導入、また国の補助制度についての検討や進捗状況は。

〔市長〕「地域公共交通確保維持改善事業」を国や他市に確認したが、制度上2分の1の補助で、予算が限られているため、実際の補助は2分の1を下回ることから、この補助金を使った乗降カウンターの設置は見合わせることにした。また、「訪日外国人旅行者受入環境整備緊急対策補助金」が、キャッシュレス決済



公共交通でのキャッシュレス決済
(イメージ図)

の導入に活用できるが、キャッシュレス化に必要な機器が大変高額であり、費用対効果をふまえ、導入は考えていない。〔吉井〕車両更新に、バスの利便性を上げるべきと考えますが、本市の考えは。〔市長〕キャッシュレス化など利便性向上については調査研究していく。

行政へリハ専門職の配置が必要では

市長

リハ専門職とは、十分に連携が取れている



行政リハビリ専門職の必要性は高まっています！

〔田口〕 地域包括ケアシステムの構築にあたり、介護予防・日常生活支援総合事



公明党 田口 俊介 議員

業を市町村が主体となつて進めている。こうした取り組みにはリハビリテーションの視点が必要である。また、児童発達支援への関与など、行政でのリハ職員の活用・活躍の場は広くあると考える。この点から、事業ごとに協力を仰ぐのではなく、行政職員としてリハビリテーション専門職の配置が必要と考えるが。

〔市長〕 現在、フレイル予防の取り組みや地域ケア個別会議などに、鳥取県リハビリテーション専門連絡協議会へ依頼し、3職種のリハ専門職に参画してもらっている。また、5歳児発達相談や事後健診などで言語訓練などが必要と判断された場合、言語聴覚士のリハビリに力を入れている。このようにリハ専門職と十分に連携が取れており、現時点では専門職の配置は考えていない。

選挙支援カードなどの導入を提案

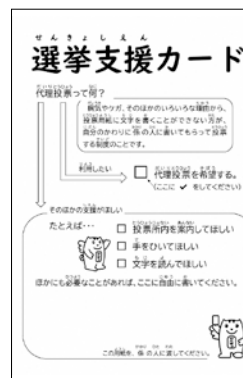
選挙管理委員会委員長

知事選・県議選での導入に向け準備したい

〔田口〕 現在のまちづくり若者委員会を発展的に解消し、愛知県新城市のように政策立案にしっかりと時間をかけ、予算提案権を持った境港市版若者議会へと展開してはどうか。

〔市長〕 故郷に愛着を持った意欲ある若い世代を取り込みながら、若者の政治参加の意識高揚につなげるためにも先行事例を調査研究する。まずは、まちづくり若者委員会のあり方について総合的な見直しを検討したい。

〔選管委員長〕 コミュニケーションボードや選挙支援カードについては、来月の知事選・県議選での導入に向け準備を進めたい。投票ガイド作成や模擬投票については前向きに検討したい。



誰もが『1票』の権利を使えるように…

洋上風力発電拠点港としての考えは

市長

本市周辺は国の基準を満たしていない状況だ



会派 ぎょうどう
森岡 俊夫 議員

【森岡】「選択と集中」という国の考えが強まる中、港湾整備で、洋上風力発電拠点港

という新しい国家戦略に沿った方針を取り入れては。

【市長】本市周辺がふ頭用地の広さなど国の基準に満たないことから、現在のところ難しい状況にあると考える。

【森岡】水産加工品の移出や輸出など物流ターミナル化を視野に入れては。

【市長】境港管理組合では、漁港に隣接する外港昭和北地区の上屋再編にあわせ、新たな総合物流

ターミナルも検討されている。

【森岡】「出雲縁結び空港」の8路線に比べ、「米子鬼太郎空港」の国内線は1路線しかない。羽田便以外の国内便の誘致を考えては。

【市長】国内便の誘致は、圏域全体の利便性向上や交流人口増加につながり、非常に重要と認識する。県など関係機関と連携し、国内便拡充に向けた要望活動などに取り組む。



境夢みなとターミナルに3年ぶりに寄港した国際クルーズ船「ウエステルダム」
写真提供：(一社)境港観光協会

子育て支援策の精査が必要では

市長

事業効果を検証し各事業の見直しをはかる

【森岡】子育て支援策の自身を精査し、将来的により効果が表れるような施策を講じる必要があると思うが。

業効果を検証し、見直しを適宜はかる。
【森岡】全国平均約2倍の合計特殊出生率2.95を誇る岡山県奈義町は、町の予算の15%を子育て支援策に投じている。本市も令和5年度予算において、児童福祉費や保健衛生費など子育て予算として奈義町と同等の13%程度計上している。



「子育てするなら境港」は本当か？

るが、過去4年は平均1.55と低迷している。将来に備え、この原因や要因を深掘りする必要があると考える。庁内に専門のプロジェクトチームを立ち上げ、検証・精査してはどうか。
【市長】プロジェクトチームができるかどうかとも早急に検討してみたい。

経済厚生委員会視察報告

■ 視察期間

令和5年2月2日～3日

■ 視察議員

委員長 岡空 研二 副委員長 吉井 巧
委員 田口 俊介、松本 晶彦、森岡 俊夫、
米村 一三

視察先及び内容

- 東京都町田市 南町田グランベリーパーク
水木しげる記念館再整備事業に関する調査
としてスヌーピーミュージアム施設にて運
営、建築工法を視察
- 神奈川県座間市
「自立サポート相談」断らない相談支援
事業について視察
- 東京都大田区
おおた健康プラン、人生100年を見据
えた健康延伸プロジェクト事業を視察



スヌーピーミュージアム原画展示視察



座間市 担当職員から事業説明を受ける

障がい者団体と議会の意見交換会

■ 参加団体

境港市障がい児（者）育成会
境港市身体障がい者福祉協会
境港市精神障害者家族会まつば会



内 容

境港市老人福祉センター「浜の里」
で、障がい者団体の方々と意見交換
会を開催しました。各団体から、さ
まざまな要望や、困っている実情な
どをお聞きしました。





つつじの向こうに 2022年 撮影:竹田 誠司 様

議会傍聴にお越しく下さい

傍聴は、議会への理解を深めていただける最も身近な方法です。

境港市議会の本会議や委員会は、特別な場合を除いてすべて公開されており、誰でも傍聴することができます。会議日程は市議会ホームページでご確認いただけます。

ただし、委員会の傍聴は委員長の許可制を取っていますので、委員会の傍聴を希望される方は、議会事務局まで申し出てください。

<傍聴にあたってのお知らせ>

- 傍聴席でのマスクの着用は各自でご判断ください。
- 傍聴席入口での氏名など必要事項の記入・手指消毒の実施、傍聴席における間隔を空けての着席には、引き続きご協力いただきますようお願いいたします。

あとがき

この春、鳥取県知事選挙が執り行われ、有権者のみなさんにとって、重要な政治参加の機会になったことと思います。

境港市議会は改選から一年がたち、議会改革のなかめである、「境港市議会基本条例」の検証の年を迎えました。選挙という形で市民、有権者のみなさんの評価を得るのはもう少し先ですが、議員一同、みなさんとの懇談や対話や相談を通じて、さまざまな意見や要望をいただきながら、各議員の視点で、また重要な問題については議会の総意で「希望を持ち安心して暮らせるまちづくり」へ役割を果たすべく努力しているところです。議会として議会改革の検証をしっかりと行うことをお約束するとともに、引き続き議会活動や議会だよりへの「ご意見をお寄せいただくようお願いいたします。」

(安田)

【発行責任者】

議長 荒井 秀行

【広報部会】

部長 吉井 巧

副部長 足田 法行

松本 晶彦

森岡 俊夫

安田 共子

